

SDT

制振工学研究会通信

SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS

2009年2月号

2009年2月1日発行
編集：会報編集委員会
編集責任者：小白井 敏明
担当者：山口 道征
URL <http://www.sdt-jp.com>
E-Mail: sdt@mbi.nifty.com

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL: yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名称	内容
09.02.25 10:00~17:00	東京都中小企業会館8F.	JIS K 7391 非拘束形制振複合はりの振動減衰特性試験方法(講座と実習)	講習会 (詳細は別紙)

◇委員会・分科会・WGの予定

開催日時	開催地・会場	名称
09.02.13 13:00~17:00	B&Kジャパン会議室	計測・評価技術分科会、音響管計測WG
09.02.27 10:30~12:00	工学院大学新宿校舎1711室	文献調査分科会
09.02.27 13:00~15:00	工学院大学新宿校舎1711室	会報編集委員会・ホームページWG、編集委員会
09.02.27 15:00~17:00	工学院大学新宿校舎1711室	役員会

◇会員消息、(2009年2月1日現在)

○会員数		○入退会者	
法人会員	41 社	法人会員	—
個人会員	58 人	個人会員	—

◇関連学協会等の行事案内

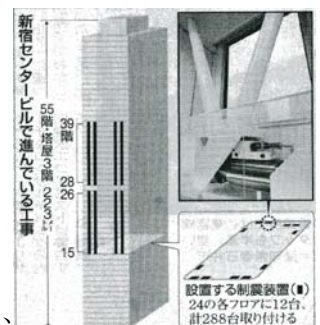
開催日	開催地・会場	名称	主催団体及び内容
09.02.06	家庭クラブ 会館 (東京都・渋谷区)	第69回技術講習会 騒音・振動の苦情処理	日本騒音制御工学会 http://www.ince-j.or.jp/02/02flame.html
09.02.27	建築会館会議室 (東京都・港区)	建築部位音響性能の 数値シミュレーション	日本建築学会 http://news-sv.aij.or.jp/jnetwork/scripts/view30.asp?sc_id=2151

◇技術情報

長周期地震動対策に制震装置を(朝日新聞2009.1.16朝刊より)

全国に2000数百棟の60m以上の超高層ビルが建設されている。設計当時には長周期地震動の影響が十分解明されないままに建設されてきたところ、最近の研究でその影響が多大な被害をもたらす可能性のあることが分かってきたとのことである。21階建てビルを想定したあるモデル実験の結果によると、地震動の入力に対して時間がたつにつれて建物の揺れが徐々に大きくなり、30秒後には、柱と梁を溶接した接合部分がちぎれ、大規模な補修が必要となる被害であったということである。

そこで、これらに対する影響調査や補修工事の動きも出てきているとのことで、高さ223mの新宿センタービルでは右図に示すような制震装置の取り付けを昨年10月から始めているとのことである。今後もさらに、このような動きが加速されることが予想されよう。



新しいものを作る喜びを訴える(庄山悦彦日立製作所会長談・2009.1.19日経ビジ初より)

今はどしゃぶりで挫折感が漂っています。だからこそ、産業界の経営者は新しいものを作る喜びを訴えていく必要があります。「大丈夫だ。新しいことをやろう」とね。

2008年は本当にうれしいことがありました。10月に日本人が3人もノーベル物理学賞を受賞したことです。

この素粒子物理学の分野では、電子を高速で衝突させる加速器が必要です。私が1975年に日立工場(現日立事業所)で設計部長をしていた時、その中核部品の「トリスラムマグネット」を開発しました。(裏面へ続く)

その頃から、事業部門では「この技術を使って日本がノーベル賞を取る」と言っていました。「本当かなあ」と思っていたら、30年経って本当に実現した。受賞された高エネルギー加速器研究機構の小林誠名誉教授もトリスラムゲネットが貢献したことを指摘されました。私もうれしくて、当時の事業部長にすぐ電話しましたよ。

苦勞に苦勞を重ねて作った製品がこういう形で報われると感動します。給料が上がったり、昇格したりしても喜びは1週間ぐらいですが、お客さんに喜ばれたことはいつまでも忘れない。こういう思いをみんなに持ってもらうことが大切です。

事務窓口	〒101-0061東京都中央区銀座 2-10-18 社団法人 日本合成樹脂技術協会
	Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
	URL http://www.sdt-jp.com E-Mail: sdt@mbi.nifty.com